

2014. 06. 09

共同利用機器利用者 各位

化学系分析装置の管理運用方法の変更について、お知らせします

学内の共同利用機器は、共同機器分析センター所属機器としてセンターが一括で管理運営しておりますが、5/27の教授会で「共同機器分析センター規程の一部改正」が承認され、新たに化学系の分析装置が加わることとなりました。

この改正による、従来との変更点は大きく3つです。

1. 年度当初に「機器利用申請書」をご提出願います。
2. 機器の種類にかかわらず 30,000円 の基本料金を校費からの振替により徴収させていただきます。
3. すべての装置がWeb予約制となります。(6/10から運用開始)

1については、従来の様式が変更となりますので、物理系分析装置のみご利用の方も、新様式でのご提出をお願いします。

※ 追って、水野から案内メールを配信致します。

新たに共同機器分析センター所属となる化学系分析装置は、下記のとおりです。

- ・ NMR (500MHz) JEOL JNM-EC500
- ・ NMR (500MHz) Varian INOVA500
- ・ NMR (400MHz一般) JEOL JNM-ECA400
- ・ NMR (400MHz多目的) JEOL JNM-ECA400
- ・ FT-IR JASCO 460Plus
- ・ FAB-MS JEOL AX505
- ・ LC/TOF-MS JEOL JSM-T100LC
- ・ GC/TOF-MS JEOL JSM-T100GC
- ・ CD (円偏光二色性) JASCO J820
- ・ ICP-MS ELAN DRC II
- ・ CHN/CHNS・O Perkin Elmer 2400 II (分析依頼のみ)

NMRについては従来よりWeb予約制を採っておりましたが、その他の装置については装置毎にバラバラであったため、今回の改正に合わせて上記装置をすべてWeb予約制とし、明日（6/10）から運用を開始させていただきます。

※ 学生さんへの周知をどうぞよろしくお願い致します。

Web予約ページのURLです。

<http://133.24.100.49/cgi-bin/cbag/ag.exe>

共同機器分析センターのホームページからも予約が可能です。

<http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/AnalysisCenter/>

NMR、物理系分析装置、化学系分析装置、低炭素、その他の5つに分かれていますので、プルダウンメニューから1つを選択して、ログインして下さい。

（ログインパスワードは不要です）

※ 研究室一覧に名前がない場合は、追加登録しますのでお知らせ願います。

FT-IR（JASCO 460Plus）については、検出器とレーザーの故障により長らく使えない状態にありましたが、修理が完了しましたので、明日（6/10）から利用を再開します。

各機器毎の利用料金は、共同機器分析センターのホームページでご確認いただけます。

<http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/AnalysisCenter/charge.php>

ご不明な点がございましたら、機器分析技術室・佐藤(和)へお問い合わせ下さいますよう、よろしくお願い致します。